

年間授業計画

第四商業高等学校（2学年用）

教科：保健体育

科目 C選択 スポーツα

単位数：2 単位

◆対象学年組：2 学年 A 組～

E 組

◆使用教科書（現代高等保健体育

◆教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】： 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】： 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】： 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

◆科目 C選択 スポーツα の目標：

| 【知識及び技能】                                | 【思考力、判断力、表現力等】                             | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|--|---|
| 球技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。 | 球技における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 | 球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容  | 評価規準   | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|--|--|--|---|---|---|----------|
| 1<br>学期<br>A 球技（ゴール型）<br>【知識及び技能】<br>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを深く味わい、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防を展開することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与することができ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けることができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ゴール型球技では、攻防入り交じってボールを手や足で奪い合うことに関わる接触による事故が起きやすいことを踏まえて、事故事例や防止策、技能に応じた練習の選択、天候の変化や炎天下などの自然環境の中での安全確保、応急手当の仕方などの態度形成のもととなる知識について理解させ、健康・安全の確保ができる。 | ・指導事項<br>生徒自ら練習の計画を立て、運動に取り組む基本的な技術（ボール操作）<br>空間を活用した攻防<br>チームごとの主体的な活動<br>ゲーム<br>・教材等<br>バスケットボール             | 【知識・技能】<br>・ドリブルやパス、ボールを保持したランニングなどによってボールを保持したり相手をかんだりして攻防を展開している。<br>・パスを受けるために空間に走り込んだり仲間をサポートしたりする動いている。<br>【思考・判断・表現】<br>・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間へ伝えている。<br>・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。<br>・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。  | ○ | ○ | ○ | 25       |
| 2<br>学期<br>B 球技（ネット型）<br>【知識・技能】<br>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを深く味わい、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防を展開することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与することができ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けることができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ネット型球技では、コート内の味方同士の接触や用具操作に関わる事故、が起きやすいことを踏まえて、事故事例や防止策、技能に応じた練習の選択、天候の変化や炎天下などの自然環境の中での安全確保、応急手当の仕方などの態度形成のもととなる知識について理解させ、健康・安全の確保ができる。      | ・指導事項<br>生徒自ら練習の計画を立て、運動に取り組む基本的な技術（ボール操作）<br>空間を活用した攻防<br>チームごとの主体的な活動<br>ゲーム<br>・教材等<br>バレーボール               | 【知識・技能】<br>・サービス、レシーブ、アタックなどの技能を用いて、返球等の場所をコントロールしている。<br>・緩急や前後の空間への返球、ボール等の回転の変化などによって、相手の隙をついたり体勢を整えたりして攻防を展開している。<br>【思考・判断・表現】<br>・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けている。<br>・チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付け、仲間へ伝えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。<br>・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。  | ○ | ○ | ○ | 25       |
| 3<br>学期<br>C 球技（ベースボール型）<br>【知識及び技能】<br>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを深く味わい、状況に応じたボールやバットの操作と状況に応じた守備などによって攻防を展開することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与することができ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けることができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>用具操作やボール等の接触による事故が起きやすいことを踏まえて、事故事例や防止策、技能に応じた練習の選択、天候の変化や炎天下などの自然環境の中での安全確保、応急手当の仕方などの態度形成のもととなる知識について理解させ、健康・安全の確保ができる。                             | ・指導事項<br>生徒自ら練習の計画を立て、運動に取り組む基本的な技術（バット、ボール操作）<br>空間を活用した攻防<br>チームごとの主体的な活動<br>ゲーム<br>・教材等<br>ソフトボール           | 【知識・技能】<br>・バッティング、バントなどの技能を用いて、打ち返す方向をコントロールしてヒットをねらったり、仲間の進塁をサポートしたりして得点につなげる攻撃をしている。<br>・攻撃では、離塁やタッチアップなどの技能を用いて次の塁をねらう動きによって進塁することを、守備では、打球に応じた守備位置の移動や仲間と連携して中継プレイやバックアップをしている。<br>【思考・判断・表現】<br>・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間へ伝えている。<br>・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。<br>・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。 | ○ | ○ | ○ | 6        |
| A 球技（ゴール型）<br>【知識及び技能】<br>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを深く味わい、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防を展開することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与することができ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けることができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ゴール型球技では、攻防入り交じってボールを手や足で奪い合うことに関わる接触による事故が起きやすいことを踏まえて、事故事例や防止策、技能に応じた練習の選択、天候の変化や炎天下などの自然環境の中での安全確保、応急手当の仕方などの態度形成のもととなる知識について理解させ、健康・安全の確保ができる。            | ・指導事項<br>生徒自ら練習の計画を立て、運動に取り組む基本的な技術（ボール操作）<br>空間を活用した攻防<br>チームごとの主体的な活動<br>ゲーム<br>・教材等<br>バスケットボール・サッカー・ハンドボール | 【知識・技能】<br>・ドリブルやパス、ボールを保持したランニングなどによってボールを保持したり相手をかんだりして攻防を展開している。<br>・パスを受けるために空間に走り込んだり仲間をサポートしたりする動いている。<br>【思考・判断・表現】<br>・発見した動きの改善点や、効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間へ伝えている。<br>・チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。<br>・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。  | ○ | ○ | ○ | 8        |
| B 球技（ネット型）<br>【知識・技能】<br>勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを深く味わい、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防を展開することができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与することができ、体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けることができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ネット型球技では、コート内の味方同士の接触や用具操作に関わる事故、が起きやすいことを踏まえて、事故事例や防止策、技能に応じた練習の選択、天候の変化や炎天下などの自然環境の中での安全確保、応急手当の仕方などの態度形成のもととなる知識について理解させ、健康・安全の確保ができる。                 | ・指導事項<br>生徒自ら練習の計画を立て、運動に取り組む基本的な技術（ボール操作）<br>空間を活用した攻防<br>チームごとの主体的な活動<br>ゲーム<br>・教材等<br>バレーボール・テニス・バドミントン    | 【知識・技能】<br>・サービス、レシーブ、スマッシュ、カットなどの技能を用いて、返球等の場所をコントロールしている。<br>・緩急や前後の空間への返球、ボール等の回転の変化などによって、相手の隙をついたり体勢を整えたりして攻防を展開している。<br>【思考・判断・表現】<br>・体力や技能の程度、性別等の違いを超えて、仲間とともにスポーツⅡを楽しむための調整の仕方を見付けている。<br>・チームでの話し合いの場面で、合意を形成するための調整の仕方を見付け、仲間へ伝えている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>・公正、協力、責任などのスポーツの持続可能性及び規範を遵守する社会の創造に寄与する学習に意欲をもっている。<br>・多様性・共生などのスポーツを通じた共生社会の実現に寄与する学習に意欲をもっている。   | ○ | ○ | ○ | 6        |